vol.8

地域連携室



地域連携室は常勤の社会福祉士 (2名) を 中心として運営している。従来よりの患者さ まの医療相談業務を中心とした相談室の機 能に地域連携の機能を加味した新生地域連 携室としてスタートした。主な業務は、医療 相談業務に加え、地域の医療機関よりの入 院相談および入院患者さんの退院支援と多 岐に渡る業務を行っている。独居、高齢夫婦 のみの世帯の増加に伴う困難な事例が多く なってきている。連携室のメンバーは専従の 社会福祉士 (MSW) に加え、栄養士、看護 師、療法士等を配置 (兼任) するなど、多岐 に渡る問題に対応できるようにしている。

室長 市川 勝

歓迎会が行われました。

さる5/16 (土) 刈谷市内のシャインズにて歓迎会が開催されました。本年度も多くのスタッフが仲間に加わってくれました。大いに活躍を期待しております。



専門外来案内 **!							
		月	火	水	木	金	±
整形専門 外来	午前	0	0		0		i I
	午後	0	 	*1O	0		/
脳神経 外科	午前		0	i	i		i
	午後			1	 	0	/
循環器科	午前	0	 	 	 		!
	午後	0	0		 	0	/
内分泌 内科	午前		0	1	 		*2O
	午後		l I	i I	l I		/
皮膚科	午前		 	1	1		
	午後		0	1	l I	0	/
神経内科	午前		0	1	l I	0	*2O
	午後		1	1	1		/

編集後記

温暖化の現象なのか、年々暑い夏になっているようである。昔は、冷房などの機器は使わず、風鈴やすだれ、などで涼をとり過ごしていた夏の日を思い出す。いつの時代か。そんなに昔とは思えないと考えを巡らせると、「時代劇ですか」との声が聞こえてきそうである。ご意見お待ちしております。

 $(M \cdot I)$

医療法人 明和会 辻村外科病院

〒448-0001 愛知県刈谷市井ヶ谷町桜島20-1 Tel(0566)36-5200 Fax(0566)36-5561 http://tsujimurageka-hp.com/

発行日: 2015年7月1日 発行者: 辻村外科病院広報委員会



基本理念

Smile&Harmony

~明るい笑顔と調和~

(基本方針)

- いつも明るく患者様の満足を常に考え、 医業に専念します。
- ・地域に働く人々及びその御家族の幸せを 第一に考え、信頼される調和のとれた病 院を目指します。
- ・同じロマンを持つスタッフが一丸となり 得られた成果を社会に還元し、医療の質 向上に努めます。

患者様には以下の権利と責任があります。

- ・個人としてその人格を尊重され、適切な医療 を平等に受ける権利があります。
- ・病名、病状、予後、検査と治療の内容と危険性、薬の効果と副作用などについて十分に理解できるまで説明を受ける権利があります。
- ・治療法など自らの意思で選択する権利があり ます。
- ・個人の情報やプライバシーが守られる権利が あります。
- ・これらの権利を守るため、患者様は医療従事者と力を合わせて医療に参加、協力する責任があります。





広報誌19号発行にあたり一言ごあいさつ申し 上げます。

日頃は病院運営にあたり格別なるご高配を賜 り厚くお礼申し上げます。

さて4月には、おかげさまで多くの新入職員を迎えることができました。特に病院の機能として体制強化が必要であると考えておりましたリハビリ部門においては、7名もの療法士を新たな仲間として迎えております。当院は、リハビリテーションの重要性を認識して、早期からリハビリ機能の体制を強化・整備して参りました。体制の強化にあいまってさらなる質の高いリハビリが提供できる病院になると信じております。皆様方にはさらなるご指導・ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

平成27年7月 医療法人 明和会 辻村外科病院

病院長 辻村 系

病気の説明シリーズ Vol.19

今回は、最近話題になっている、「夏バテの 予防と対策 | について取り上げます。

(監修:病院長 辻村 享)

夏バテの原因は生活習慣にある事が多いです。対策を知って厳しい夏を乗り切りましょう!

夏バテの原因と症状

- 1 室内の温度差による自律神経の乱れ
- 2 高温多湿による発汗の異常
- 3 熱帯夜による睡眠不足



オフィスでのエアコン温度



熱帯夜による 睡眠不足

これらが原因で



全身のだるさと疲労感



夏かぜ



胃腸の働きの悪化



日常生活でできる対策

●日中の暑い時間を 避けて外出する。



冷房の効きすぎに注意し、 エアコンと扇風機を 上手に使い 温度管理をする。



不規則な生活を避ける ストレスが過剰に ならないよう、 十分な睡眠や 運動をする。



暴飲暴食を避け、 胃に負担を かけないようにする。



症状が重くつらいときや長時間続くようなときは重い疾患が隠れている場合もありますので早めに診察を受けましょう。お気軽にお問い合わせください。

栄養科より

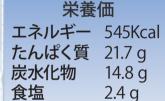
上,用土

7月24日に「土用丑」の献立を提供しました。

お品がき(常食) うな丼 がんもと野菜の煮付け 胡瓜とジャコの酢の物

お品がき (きざみ食) あなご丼 豆腐と野菜の煮付け ブロッコリーサラダ 栄養価 エネルギー 609Kcal たんぱく質 28.1 g 炭水化物 75.6 g 食塩 3.5 q







土用の丑の由来

・平賀源内が発案したという説が有名です。

「夏の暑さから食欲がなくなるため、鰻が売れない」と知り合いのうなぎ屋が 源内に相談にきました。

源内は「丑の日に『う』の字がつく物を食べると夏負けしない」という 民間伝承からヒントを得て<本日丑の日>と書いて店先に貼る事を勧めました。 すると鰻屋は大変繁盛し、その後他の鰻屋も真似るようになり土用の丑の日に 鰻を食べる習慣が定着したといいます。

> 暑い日が続きますが、しっかり食べて この夏を健康にお過ごしください。

> > 辻村外科病院 栄養科

①新撮影装置FPDを導入しました。





②マンモグラフィ検診施設画像認定を取得しました。



